

特定施設設置（使用、変更）届出書

〇〇年 〇〇月 〇〇日

沼津市長 〇〇 〇〇 様

〒410-8601

フリガナ ヌマヅシミュキチョウ

住所 沼津市御幸町16番1号

届出者 株式会社 〇■工業

フリガナ ダイヒョウトリシマリヤク

氏名 代表取締役 山田太郎

〔法人にあっては、その
名称及び代表者の氏名〕

ダイオキシン類対策特別措置法第12条第1項（~~第13条第1項又は第2項、第14条第1項~~）の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	(株)〇■産業	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 沼津市××町×番×号	※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類	廃棄物焼却炉	※施設番号	
△特定施設の構造	別紙 のとおり。	※審査結果	
△特定施設の使用の方法	別紙 のとおり。	※備考	
△発生ガス又は汚水若しくは廃液の処理の方法	別紙 のとおり。		

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、大気基準適用施設にあってはダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第1、水質基準対象施設にあっては同令別表第2に掲げる号番号及び名称を記載すること。
- 2 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- 6 氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあってはその代表者）が署名することができる。

特定施設（大気基準適用施設）の構造

工場又は事業場における施設番号		NO. 1	
特定施設番号及び名称		1号焼却炉	
型式		〇〇製作所 固定床燃焼 BBB-99	
施設の設置場所		別図3のとおり	
設置年月日		年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日		〇年 〇月 〇日	年 月 日
工事完成予定年月日		〇年 〇月 〇日	年 月 日
使用開始予定年月日		〇年 〇月 〇日	年 月 日
規 模	原料の処理能力 (t/h)		
	変圧器の定格容量 (KVA)		
	炉の容量(t)		
	焼却能力(kg/h)	120	
	火床面積(m ²)	0.8	
その他参考と なるべき事項			

- 備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、令別表第1に掲げる施設に係る項目について記載すること。
- 3 特定施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付のこと。

特定施設（大気基準適用施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		NO. 1	
使用状況	1日当たりの使用時間及び月使用日数等	8時～ 17時 25日/月	時～ 時 日/月
	季節変動	なし	
原料及び燃料 (ダイオキシン類の発生に影響のあるものに限る。)	種類	木くず、紙類	
	使用割合	木くず 80% 紙類 20%	
	原料又は燃料中の塩素分の成分割合 (%)	0.002%	
	1日の使用量	400kg	
排出ガス量 (m ³ /h)		最大 1,200 通常 800	最大 通常
排出ガス温度 (°C)		150	
排出ガス中の酸素濃度 (%)		15	
排出ガス中のダイオキシン類の濃度 (ng-TEQ/m ³ N)		最大 5 通常 1	最大 通常
その他参考となるべき事項			

備考 1 排出ガス量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態（以下「標準状態」という。）における量に、排出ガス中のダイオキシン類の濃度については、標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとす。

2 ダイオキシン類の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。

3 「その他参考となるべき事項」の欄には、排出ガスの排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出ガス量の変動の状況を記載のこと。

発生ガスの処理の方法

工場又は事業場における施設番号	1号焼却炉集塵装置	
名称及び型式	××社製 GG100 サイクロン	
発生ガスの処理の内容	集塵装置で除去	
処理の系統	別図5参照	
施設の設置場所	別図6参照	
設置年月日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	○年 ○月 ○日	年 月 日
工事完成予定年月日	○年 ○月 ○日	年 月 日
使用開始予定年月日	○年 ○月 ○日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

2 発生ガスの処理に係る施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

特定施設（水質基準対象施設）の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

特定施設（水質基準対象施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号				
設置場所				
操業の系統				
使用時間間隔				
1日当たりの使用時間				
使用の季節的変動				
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量				
汚水又は廃液の汚染状態 (pg-TEQ/l)	通常	最大	通常	最大
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項				

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号										
処理施設の設置場所										
設置年月日		年	月	日	年	月	日	年	月	日
工事着手予定年月日		年	月	日	年	月	日	年	月	日
工事完成予定年月日		年	月	日	年	月	日	年	月	日
使用開始予定年月日		年	月	日	年	月	日	年	月	日
種類及び型式										
構造										
主要寸法										
能力										
処理の方式										
処理の系統										
集水及び導水の方法										
使用時間間隔										
1日当たりの使用時間										
使用の季節変動										
消耗資材の1日当たりの用途別使用量										
汚水等の汚染状態及び量		通常		最大		通常		最大		
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	
	量 (m ³ /日)									
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法										
排出水の排出方法										
特定施設に係る排出水中のダイオキシン類の濃度 (pg-TEQ/l)										
その他参考となるべき事項										

備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

参考事項

資 本 金	千円	従 業 員 数	人
主 要 製 品		敷 地 面 積	㎡
担 当 部 課 係		電 話 番 号	市外 ()
担 当 者		F A X 番 号	市外 ()
公害防止管理者		付 近 の 見 取 図 (案内図)	下記のとおり・別添のとおり
下 水 道 処 理 区 域 の 区 別	処理区域外 ・ 処理区域内 (接続あり ・ 接続なし)		
他法令による 許可・届出の 状況(手続)	大 気 汚 染 防 止 法	不要・未了・完了 (年 月 日提出・受理)	
	水 質 汚 濁 防 止 法	不要・未了・完了 (年 月 日提出・受理)	
	廃棄物の処理及び 清掃に関する法律	不要・未了・完了 (年 月 日提出・許可・受理)	
	静岡県生活環境の 保全等に関する条例 (ばい煙発生施設)	不要・未了・完了 (年 月 日提出・受理)	
	静岡県生活環境の 保全等に関する条例 (水質の汚濁に係る 特定施設)	不要・未了・完了 (年 月 日提出・受理)	
今 回 の 届 出 の 概 要 及 び 見 取 図 等			

備考 項目選定のものは、該当項目を○で囲むこと。